

以上はですね、無害化にする、害のないものにすることも、科学者の責任なんだと、「まあいい事言うな」という感じでしたね。後半はですね、パネルディスカッション、これらのパネラーがですね、まず高崎市長、それから上越市の副市長。公選した八人の副市長の中の一人、四十何歳のタカバタケさんという、素晴らしい女性でしたね。それから牛久保さん。例のサンデンの、このあいだ先代亡くなれましたけど、現社長。それから、シモダさんというすぐ隣の村会議員さんの女性、こういった人達のメンバーでしたが、高崎市長は素晴らしい人ですね。

関東で一番住みよい町という事で、「高崎です。」と言いましたら、上越市の副市長は、日本で一番住みよい町は、「上越市」だと、いろんな事をやっておりますというお話がございました。確かに両市とも素晴らしかった。

牛久保さん。フランスから、アメリカから、東南アジア、至る所に、その工場を作っておりますのは、皆さんご存じの通りですが、こういう言い方をしてたんですね。私の先代もそうでしたと。地域住民というか、市民に嫌われる商売をしてたんでは、絶対その商売はつぶれるんだと。やっぱり市民に歓迎される仕事をしなけりゃいかんと。それで企業というのは、利益を追及するのが、目的なんだと。で、利益を追及するという事は、ムダを省こう、いわゆる省エネ。そんな物を追及すればするほど、当然の様に地球環境を大事にしないと、利益が上がらないんですよ、という論理なんです。

これは大変、説得力がありました。我々は、企業人という立場の中で、牛久保さんの先代から受け継がれた、全社を挙げての、そういったポリシーというか、倫理観。これをやっぱり大事にしなければいかんな、利益を上げるという事は、まずそういうことから始めるんだという事をですね、非常に教わった気が致したわけであります。それは企業の立場。今度、個人の立場としてはですね、身の回りから。買い物に行くんでも、自分で買い物袋をぶらさげて行って、スーパーで、余計なビニールを貰わない様にしましょうと、身近な所からやりましょうという事であります。

「やーありがとうございます」と言って、大事に使いましたが。よく割り箸なんかも、自分の箸で食べましょうと箸を持って回られる人、身の回りからやっていかないと、地球はダメになっちゃうよ、という事を知らされましたし、ロータリーのこれからの活動の中で、本当に必死になって、取り組んで行かないといけない問題だなあと、痛切に感じて帰って来た所であります。高崎地区委員の高橋さんのご活躍を陰から見ていますので、大変ご苦労様でありました。ご報告申し上げます。

ニコニコボックス：	7日現在累計 866,470円
-----------	-----------------

外山 晴一 君 長谷川幹事の親心で幹事の練習をさせていただきました。来年度宜しく願います。

石丸 進 君 2番目の息子が高校卒業、3番目のむすめが中学卒業、4番目のむすめが小学校

卒業。今年は大変です。／

久保博君

小田登志男君 一粒種が無事大崎中の卒業式を迎えました。着実に根を張ってきています。仏前に報告。皆様に感謝申し上げます。

本間建雄美君 山上さん卓話楽しみに拝聴させて載きます。

山崎勲君

佐藤啓策君 山上さんの卓話を楽しく聞かせて頂きます。

大野新吉君 山上先生卓話ご苦勞様です。3月の誕生日と言う事で3月28日の例会には私の卓話の予定ですが、只今私“声（恋）わずらい中” 声を出すと喉頭ガンに変身するのがこわくて声を出す事が出来ず残念ですが外部卓話を本日（7日）依頼しました。その方は保内の文化人横山大観と尾竹国観について話をしたら右に出る人はいないと言うご人でございます。何卒3月28日の卓話をお楽しみに100%出席をお願いします。合掌

五十嵐茂君 ボックスに協力

* 2月話題賞は外山晴一会員です。

ロータリー財団：

長谷川恵慈君 先程、娘の中学の卒業式に立合ってまいりました。外山さん幹事報告よろしく願います。

米山奨学会：

山口龍二君 BOXに協力して

柄沢憲司君 早川さんに協力

堀川正幸君

今井克義君 春です。ゴルフです。米山君からの図書券の分として。

馬場直次郎君 先日タイコの新年会で五十嵐さんには大変お世話様になりました。おいしいショウチョウとお料理又ごちそになりたいと思っています。

早川龍雄君 落合さん米山ファンドフェロー達成ありがとうございました。

卓 話： 私の履歴書（人生の缶詰）泥まみれ汗まみれ人生少年時代～ 山上茂夫会員

私は好奇心が強く自由な心で誰にも束縛されない世界にいた。それは一つの事件でみじんにも砕けてしまった。小学校4年生10才の頃、学校の行事でもあった〔教育勅語〕の校長先生の拝読、全校生徒1,200人の中で其の事件は起きた。

教頭先生が校庭の隅に祀られている奉安殿の中から、何かを白手袋で恭しく取り出し、頭上高く捧げながら校長のところへ運ぶ時、頭を垂れていなければならないところ、私一人だけが、見た事もない物を見ようと不敬にも頭を持ち上げたまゝ凝視していたのだ。それも山口県下関市、軍国主